

Fixing climate change

One start-up
at a time



ClimateLaunchpad 2023

パートナー向け企画書

ClimateLaunchpadとは

世界最大の環境系ビジネス起業家育成コンペ

欧州連合のEIT Climate-KICという
起業家育成プログラムの一環



ミッション

スタートアップ一つ一つから気候変動の課題を解決しよう

世界中の起業家が、気候変動の解決に大きな影響を与えるビジネスを成功させることを支援します



“過去の参加者はこのコンペを「ビジネススクールを装った大会」と評価してくれました。私たちはグリーンなアイデアを持つ人たちを、成功する起業家に育てます。”

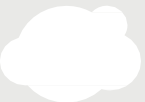
Frans Nauta, ClimateLaunchpad 創業者

数値で見るClimateLaunchpadの実績



3000+

グリーンビジネスのアイデア



680+

チームのトレーニングを実施



56カ国

Global Grand
Final 2020

7646
live views

68
ファイナリスト



104 記事の寄稿



47K フォロワー
7.5M超のリーチ



7.8K フォロワー
2.6M インプレッション



4.7K フォロワー
133K インプレッション



3K フォロワー



>184,000 HPへの訪問者

プログラムの仕組み

このコンテストは約6か月間、4つのラウンドに分かれています。



Round 1: ミニコース & ブートキャンプ (オンライン)

自分で行うオンラインのコース (MiniCourse)と半日を3日間行うブートキャンプで起業家として成功するための要素を学びます。



Round 2: 6回のコーチングセッションと日本大会 (対面 & オンライン)

6回のコーチングセッションを通じてナショナル・ファイナルに向けてピッチ(プレゼンテーション)を完成させていきます。そして、日本のナショナル・ファイナルの上位 3位までのチームがアジア・リージョナル・ファイナルに進めます。



Round 3: アジア地域大会 (オンライン)

ナショナル・ファイナルの上位 3組が出場し、リージョナルにて上位 3組がグローバル・グランド・ファイナルに進めます。



Round 4: 世界大会 (オンライン)

リージョナル・ファイナルを勝ち残ったチームが世界の投資家や企業に向けてグローバル・グランド・ファイナルにてピッチ(プレゼンテーション)します。
ここで上位3位の優勝者とテーマ別の優勝者が決まります。

応募するメリット



- あなたのビジネスを**成功に導く様々な知識やツール**を得ることができます。
- **世界有数のコーチ**にコーチングされます。



- 日本のみならず、世界の**パートナーや投資家**とつながることができるため、過去の卒業生はたくさん投資を得ることができました。

(例: 2019年度ファイナリスト, EF Polymerは4000万円を1年以内に獲得)



- **メディアの露出も多い**
- 日本、リージョナル、グローバルと登りつめると様々な**賞品や賞金**があります。
- EUの**アクセラレータープログラム**への参加権が得られます。

応募条件

気候変動に具体的な好影響を与えるグリーンビジネスのアイデアを持っている方ならどなたでも応募できます:

- 既に起業している場合は
 - 起業から1年未満
 - 発売中の商品やサービスがない
 - 保有資金が20万ユーロ(約2800万円)未満
- メンバーの中で最低一人が英語でプレゼン、質疑応答が可能
- 日本に永住または2022年まで10月まで定住していること。

申し込み期限: 2023年5月30日(火)

企業内起業家

企業は、ClimateLaunchpadを活用して、アイデアの検証を行うことができます。

企業内のトップイノベーターが新しいアイデアを試し、持続可能な新ビジネスを構想し実現するための理想的な力試しの場です。

今すぐ社内でビジネスアイデアコンテストを開催して、Climate Launchpadにご応募ください。

ClimateLaunchpad 2023 スケジュール

3/13	申し込み開始
4/6	オランダ大使館にてキックオフイベント
5/30	申し込み締切
6/5-12	ミニコース
6月-7月	ブートキャンプ
7月-8月	コーチングセッション(6回)
8/19	日本大会(ナショナル・ファイナル)
9月-10月	アジア地域大会(リージョナル・ファイナル)
12月	世界大会(グローバル・グランド・ファイナル)



Our eight themes

Next Big Thing

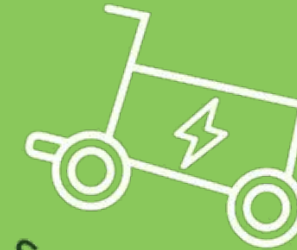


Blue Economy

Clean Energy



Circular Economies



Sustainable Mobility



Urban Solutions

Adaptation & Resilience



Food Systems

適応と回復力

気候変動は世界的な課題となっています。特に、気候変動に対して脆弱な地域、コミュニティ、生態系があります。

- 俊敏性、対応力、気候変動への回復力を高める製品やサービスを提供するアイデアが求められています
- 気候のリスクと影響に関する教育ツール、この気候の影響の影響を予防または軽減する技術やツール、あるいは地域のレジリエンスを促進するソリューションが必要です



循環型経済

循環型経済は、設計上、再生可能であり、ビジネス、社会、環境に利益をもたらします。

- 持続不可能な資源や温室効果ガス排出から経済成長を切り離すための革新的な技術
- 循環型経済の3つの原則は、廃棄物と汚染をなくし、製品や材料を使い続け、自然システムを再生させることです

つまり「取る・作る・捨てる」を無くすことです



都市向けソリューション

都市は世界の天然資源の75%を消費し、地球の半分の廃棄物を出し、世界の温室効果ガス排出量の60-80%を生み出しています。

- 都市環境を脱炭素のビーコンに変えるビジネスアイデア
- また、気候変動に強い都市をターゲットに、猛暑や都市型洪水の対策として、自然を利用した都市インフラソリューションのイノベーションも求めています



クリーンエネルギー

エネルギー転換には、現在のシステムと将来のシステムの橋渡しをする必要があります。水力発電、バイオエネルギー、太陽エネルギー、風力エネルギーは、古いシステムでは対応しきれない複雑な要素を含んでいます。

- 蓄電、スマートグリッド、風力・太陽光・バイオエネルギーの統合を軸に発展させるアイデアが必要です。
- 炭素回収、化学・工業プロセスにおけるCO₂削減、建築物における効率的なエネルギー利用



食糧システム

食糧生産は、大きな気候変動への影響を達成するための重要な産業です。

- 私たちは、気候変動に配慮した食糧生産への世界的な移行を先駆的に進める新興企業に関心を持っています。
- 新しい農業技術や食品イノベーションなど、この分野における脱炭素化を実現し、より効率的で生産性の高いものにする新しいアプローチ。



持続可能なモビリティ

温室効果ガス排出量の29%が交通機関によるものであるなど、モビリティを通じて改善できるものはまだまだ未知数です。

- クリーンエネルギーによるモビリティモデルへのシフトを促進するアイデア。
- 重点分野: バッテリー技術、自動車やその他の輸送手段におけるスマートエネルギー管理システム、再生可能エネルギーの利用、革新的なモビリティソリューション、「モビリティ・アズ・ア・サービス (MaaS)」



ブルーエコノミー

今年新たに加わったテーマ！

- コミュニティとともに生態系を再構築するアイデア。
- 漁業、観光、海運などの伝統的な海洋産業から、オフショア再生可能エネルギー、養殖、海底採掘、海洋バイオテクノロジーなどの新しい活動まで、あらゆるものが対象です。



Why partner with ClimateLaunchpad?



2021 ナショナル・ファイナルにおける審査員
石井芳明氏(経済産業省)、石倉洋子氏(デジタル庁
デジタル監)、Patrick Newell(至善館大学院大学教授)

- 1. イノベーションと斬新なアイデアへのアクセス**
 - グローバルなイノベーションアイデアと市場へのアクセス
 - 若手イノベーターへの直接的なアクセス
- 2. 企業のESGやサステナビリティイメージの向上**
 - SDGsやESGを意識した企業というイメージの向上
 - 気候変動に積極的に貢献する
 - 国際的なブランド認知度の向上
- 3. テストベッドと自社社員への研修**
 - ブートキャンプのカリキュラムの利点 社内の能力開発
 - 自社で実施可能な新しいアイデア
- 4. グローバルなイノベーションコミュニティへの参加**
 - 社内のイノベーション文化の活性化
 - 大企業がスタートアップ文化の雰囲気味わうことが可能
- 5. コラボレーションと投資の機会**
 - 投資と戦略的協力の機会
 - 10年未満のスタートアップ企業への1億円以上の投資に対する経済産業省の税制優遇措置

Our success story

一年目は成功裡に終わることが出来ました。

- リージョナルファイナルに出場した3チームのうち、ワタスミとFloatmealがグローバルグランドファイナルに進みました。
- Floatmealは「Next Big Thing」部門を受賞しました。
- WatasumiとFloatmealはClimAccelerator 2022に参加し、多くの資金調達と学習の機会に触れることとなります。

詳しくは、国内ファイナリストの一人であるアラネアからのメッセージでご確認ください！



Our success story continues

2022年のビデオをご覧ください:



1st Prize: Lupinus



3rd Prize: Innovare



2nd Prize: Greentopia

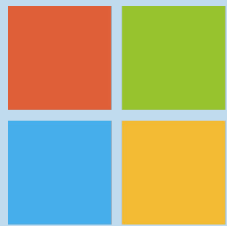
Testimonial: Richard Mayus, Greentopia

Richard は、東京で水耕栽培のタワーを屋上に設置し、野菜を栽培することを成功させ、ビジネスを拡大しています。



You are in good company

Deloitte. **accenture**



Microsoft



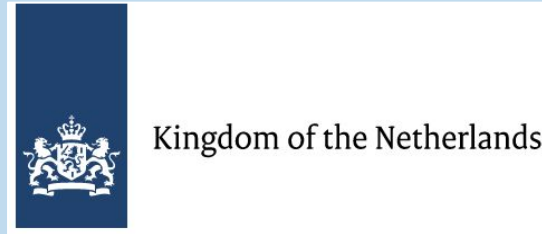
*A selection of global Fortune 500 companies who supported ClimateLaunchpad

CLP 2022 Partners

Premium Partner



Supporting Partners



Venue/Prize Partners



Event Support



Media Partnerships

◆ Mediagene

メディアジーンは、ビジネスニュースメディア「Business Insider Japan」、テクノロジー・商品情報メディア「GIZMODO」、デジタルマーケティングの現状を伝える「DIGIDAY【日本語版】」など、12のメディアと3つのコマー্সブランドを運営しています。

◆ 日経新聞(調整中)

◆ 朝日新聞(調整中)



Partnership packages (日本国内向け)

享受できるサービス	5,000,000 JPY	2,000,000 JPY	1,000,000 JPY
EIT Kicによるスポンサーとしての社名掲載	Y		
ソーシャルメディア専用キャンペーン	Y		
イントラプラナーチーム派遣の可能性	Y		
ブートキャンプのメンターやコーチを提供することが可能	Y		
イベントでの紹介	Y	Y	
ClimateLaunchpadを知るためのブートキャンプにご招待	Y	Y	
ClimateLaunchpadウェブサイトへの掲載	Y	Y	
自己PRやソーシャルメディアに使える情報パッケージの提供	Y	Y	
本選でのスピーチの機会	Y	Y	
PDIEグループのウェブサイトへのブランディングの掲載	Y	Y	Y
全国決勝大会後のプレスリリースでの紹介	Y	Y	Y
ClimateLaunchpad Japanのスライドに御社のブランドロゴの掲載	Y	Y	Y
ClimateLaunchpad Japanのイベントでの貴社ブランドポスターの掲載	Y	Y	Y

Asia Pacific Regional Partner

指名

- ClimateLaunchpad 2023 のアジア太平洋地域パートナーに指名

イメージとロゴ

- ClimateLaunchpad グローバル Web サイトのパートナーブランディング、リンク、およびプロフィール
- すべてのClimateLaunchpadのマーケティングとプロモーションに含める
- アジア太平洋地域(約 10 か国) のすべての全国大会でロゴを使用

ブランディングとマーケティング

- パートナーシップとグローバルメディアへの配布を発表する公式プレスリリース
- ClimateLaunchpad のすべてのオンラインおよび印刷イベントマーケティングへの組み込み(日付の招待状、電子メールのフッター、ニュースレター、ClimateLaunchpad の最終レポートを保存する)

イベント参加

- アジア太平洋地域最大4 か国で開催される国内最終イベントに従業員を参加させる機会(審査員、ゲストスピーカーなど)

デジタルおよびソーシャルメディア

- ClimateLaunchpad SNS ページで2回投稿

Asia Pacific Regiona Final

- スポンサーとして表彰する権利
- 審査員として参加



ClimateLaunchpad Global Partner

指名

- ClimateLaunchpad 2023 の公式パートナーに指名

イメージとロゴ

- ClimateLaunchpad グローバル Web サイトのパートナーブランディング、リンク、およびプロフィール
- すべてのClimateLaunchpadのマーケティングとプロモーションに含める
- アジア太平洋地域(約 10 か国)のすべての全国大会でロゴを使用

ブランディングとマーケティング

- パートナーシップとグローバルメディアへの配布を発表する公式プレスリリース
- ClimateLaunchpad のすべてのオンラインおよび印刷イベントマーケティングへの組み込み(日付の招待状、電子メールのフッター、ニュースレター、ClimateLaunchpad の最終レポートを保存する)
- Climate Launchpadにビデオインタビュー掲載

デジタルおよびソーシャルメディア

- ソーシャル用のビデオ制作
- ClimateLaunchpad SNS ページで 7回 投稿
- EIT Climate-KIC ソーシャル メディア ページでの 7 回投稿

COP28

- スポンサーとして紹介
- 特定の部門の勝者に賞を授与するための表彰機会
- 審査員として参加
- スピーカーの機会(例: パネル ディスカッションへのゲスト)

イベント参加など

- National Finalのイベントに従業員を参加させる機会(審査員やベストスピーカーとして)

その他のベネフィット

- 勝者に対するメンタリングの機会
- 過去の受賞者の紹介
- EIT Climate-KICの主要メンバーと1時間の打ち合わせ機会



Some of our Success Stories

felyx!

Felyx is an innovative electric scooter-sharing startup that aims to provide a sustainable and efficient mode of urban transportation. With its user-friendly app, Felyx allows customers to locate and rent electric scooters in a matter of seconds.

Felyx's electric scooters are eco-friendly and produce zero emissions, contributing to the company's mission of creating a more sustainable future for urban mobility.

With its successful launch in several European cities, Felyx has gained popularity among urban commuters and has become a key player in the urban mobility market.



Country	Netherlands
ClimateLaunchpad Year of Participation	2017
Investment raised	USD \$30.1 million
Jobs created	163



SAND TO GREEN

Sand to Green is a French-Moroccan startup that converts degraded land into sustainable farms using advanced technologies and regenerative practices.



Their goal is to promote sustainable agriculture while creating a positive impact on the environment and local communities.

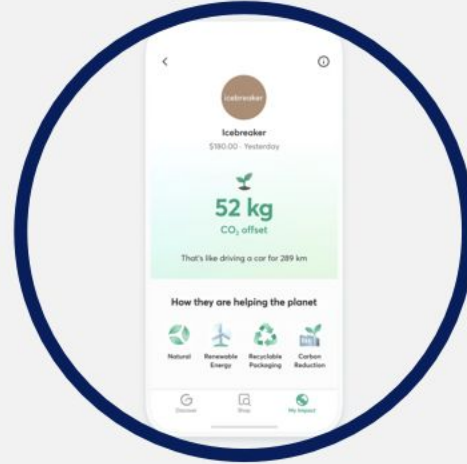
They work with local farmers and communities to build long-term partnerships for the sustainable growth of the regions where they operate.

Country	France
ClimateLaunchpad Year of Participation	2022
Investment raised	USD \$1 million
Jobs created	6

Some of our Success Stories

Greener

Greener is an Australian startup that aims to reduce carbon emissions and promote sustainable practices in the transportation industry. The company provides a platform that enables users to offset their carbon footprint by investing in verified carbon reduction projects around the world.



Greener offers a user-friendly experience by allowing customers to calculate their carbon footprint and choose from a range of projects that align with their values. The startup has partnered with leading organizations to develop a credible and reliable carbon offsetting solution that makes a positive impact on the environment.

Country	Australia
ClimateLaunchpad Year of Participation	2019
Investment raised	USD \$3.5 million
Jobs created	163

floatmeal

Floatmeal is a Japanese startup that aims to revolutionize the aquaculture industry by providing a sustainable and nutritious alternative to traditional fish feed. The company's innovative solution is based on the use of insect protein, which offers a cost-effective and environmentally friendly option to feed farmed fish.



Floatmeal's technology involves using black soldier fly larvae to convert organic waste into high-quality protein that can be used as fish feed. This approach not only reduces the reliance on unsustainable fishmeal but also contributes to the reduction of organic waste and carbon footprint.

Country	Japan
ClimateLaunchpad Year of Participation	2021
Investment raised	-
Jobs created	7

連絡先

日本事務局

一般社団法人PDIE Group
japan@climatelaunchpad.org



Train.
Compete.
Launch.

ClimateLaunchpad.org

「小さなきっかけが大きな企業を生む
こともある」

~Demosthenes~